

患者様への

エキサイカイだより



第 98 号

平成 31 年 新年号

発行者

名古屋掖済会病院

題：「海の楽園」

作者：山下和男様

年頭挨拶



病院長 河野 弘

急車の搬入も記録的でした。被災されたり、罹患された方々にはお見舞い申し上げます。

掖済会病院では、昨年3月に約5年に及ぶ一大工事が終了しました。患者さん用に平地駐車場を十分確保でき、また職員にも遠方の駐車場から北館跡地へ移動してもらい利便性が向上しました。4月からはしばらく常

新年明けましておめでとうございます。

職員の皆さんには良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。今年には年末年始休暇は6日間と通常の休みでしたが、仕事のある中、休養もとれたでしょうか。

さて昨年1年間の社会現象を振り返ると、1月はインフルエンザの流行、春は麻疹の流行、7月は西日本豪雨、そして記録的猛暑、9月は台風、北海道地震と大きな災害や異常事態が発生しました。さらに、風疹の流行も懸念されています。名古屋地区で影響が大きかったのは、夏の猛暑で、熱中症の大発生により、救

し、熱傷、顔面外傷、癌の再建手術などで大きな力となりました。また、6月より、外来棟1階に入院支援室を新設しました。予約入院の患者さんに、看護師、薬剤師、栄養士、医事事務職員などがワンストップでプライベートを確保しながら入院前説明を行ない、患者さんの利便性をよくしました。また、全診療科までは行えていませんが、順次拡大中です。そして、10月には5年ぶりにエキサイ祭りを開催しました。従来の模擬店、フリーマーケット、舞台出店などの他に、昨年初めて、ブラックジャックセミナーという中学生を対象とした医療体験コーナーを企画し



ました。創の縫合、超音波装置を用いた切開、大腸内視鏡操作、心臓カテーテル操作などを体験してもらいました。中学生が医療を体験することによって将来医療の道に興味を持つてもらうことが目的です。アンケートなどから非常に好評であり、今年もより拡大して計画したいと思えます。サポートして頂いた皆さん、ありがとうございました。そして、11月にはロボット支援手術（ダヴィンチ）が導入されました。泌尿器科の前立腺手術、腎臓の手術に使用されました。今後、外科の直腸や胃の手術、さらに婦人科の子宮の手術に適応拡大していきます。このロボット支援手術の導入により、さらに精度の高い手術を提供することができるようになりました。また、若い医師がこのロボット支援手術を学びたいと、当院への入職を希望してもらえ一つの喚起剤になればと期待します。

さて、年も明け、今年は平成最後の年となりました。当院の目標は、①名古屋市南西部の基幹病院としての自覚を持ち、救急医療や、高度医療を提供することにより、地域の皆さんの健康を守り、信頼される病院になる。②掖済会の設立理念である、海で働く人たちへ医療の面からサポートする、この2点になります。病院職員全員でこの目標に向かって、ベクトルを同じにすることによ

り、より力を結集していきたいと考えます。今年は5月1日に即位の礼が執り行なわれ、10連休になる見込みです。そのため、この連休中の医療サービスの低下が懸念されます。休日ですから通常業務はできませんが、病院は24時間、365日患者さんに向き合う責任があります。様々な医療ニーズに応えることができるよう職員の配置をおこない、この地域の医療に支障をおきないように努めます。職員の協力をお願いします。今年、2019年の新年を迎えるの

に際し、今年が職員の皆様、また病院にとって良い年でありますようお願いして、年頭の挨拶とします。

平成31年1月

1月4日当院年頭式において河野病院長が職員に向けて話した内容を掲載しました。



やさしい医学

ロボット支援手術

第98回



泌尿器科
竹中 政史

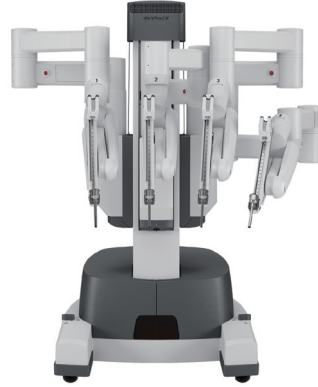
最先端医療機器である手術支援ロボット『ダヴィンチ』によるロボット手術は従来の腹腔鏡手術にロボットの機能を組み合わせた手術であり、さらなる低侵襲を目指す外科治療に大きな革命をもたらしています。

す。ロボット支援手術とは執刀医師が患者様に直接触れる事なく、患部の立体画像を見ながら遠隔操作で鉗子を操作する手術です。既に世界では年間80万件以上が行われており、本邦でも毎年多くの手術が行われています。現在、12疾患に対するロボット支援手術が保険適応になっており、患者様に高額な負担なく手術を受けていただく事が可能となっています。

このロボット支援手術を可能にしているのは『ダヴィンチ』(da



サージョンコンソール



ペイシエントカート



ビジョンカート

Vinci Surgical System) であり、全世界で既に4500台以上、本邦でも300台以上が稼働しています。ダヴィンチシステムはスタンダード、S、Si、Xiを経て2018年4月に新たにda Vinci X Surgical Systemが第4世代の機種として本邦でも薬事承認されました。

ダヴィンチシステムは執刀する医師が実際にロボットの操作を行う『サージョンコンソール』、患者様の



ダヴィンチチーム

腹腔内に入れる鉗子やカメラを装着し実際に手術操作を行う『ペイシエントカート』、カメラからの画像の収集・処理を行うダヴィンチシステムの頭脳とも言うべき『ビジョンカート』の3つで構成されています。

ペイシエントカートには人間の眼の役割をするカメラと手の役割をする3本のロボットアームがあり、これらを執刀医が操作する事で従来の腹腔鏡手術より精密かつ安全な手術を

可能にしています。

ロボット支援手術の特徴として、①3Dハイビジョンカメラによる鮮明な立体画像、②最大約15倍の拡大視野が可能、③7つの関節をもち人間の手以上の可動域を持つ、④3本のロボットアームを同時に操作することが可能、⑤手振れ防止、モーションスケール機能によりより精密な操作を正確に行う事が可能、などが

挙げられます。以上を踏まえてロボット手術の利点として、皮膚切開が小さく、出血・合併症が少ないため患者様への負担が少なく、入院期間の短縮、周辺臓器の機能温存が可能であり、術後QOLの向上などが挙げられます。

本邦ではロボット支援手術は泌尿器科領域の疾患より保険適応となり、2012年4月に前立腺癌に対する根治的前立腺全摘術、2016

年4月に腎癌に対する腎部分切除術、そして他の疾患と共に2018年4月に膀胱癌に対する膀胱全摘術が保険適応となりました。現在、本邦では12疾患に対してこのロボット支援手術が保険適応となっています。

名古屋掖済会病院 泌尿器科では2018年11月より『ダヴィンチ』(da Vinci X Surgical System)を使用したロボット支援手術を開始しております。現時点ではロボット支援根治的前立腺全摘術と腎部分切除術(下記に紹介)を開始しており、どちらも良好な治療成績をおさめております。ダヴィンチシステムの導入と手術開始にあたりロボット支援手術専属のスタッフで構成されたダヴィンチチームを作り、チームで患者様の手術治療を行っております。今後、当泌尿器科では膀胱癌に対するロボット支援下膀胱全摘術の開始も視野に入れており、麻酔科医師、看護師、臨床工学士など手術に関わるスタッフと共に定期的に検討会やトレーニングなどを行い、より安全で精度の高い手術を行えるように鋭意努力していきたいと考えております。

名古屋掖済会病院泌尿器科で行う事ができるロボット支援手術

『ロボット支援根治的前立腺全摘術』

ロボット支援根治的前立腺全摘術とは限局性前立腺癌の患者様に対する治療法の1つであり、前立腺と精

嚢を摘出し尿道と膀胱を吻合します。開腹手術と比較して傷が小さく術後の痛みが軽度であるため手術後の回復が早く入院期間も約8〜10日間程度です。特にロボット手術の利点として出血量が少なく前立腺周囲に走行している神経血管束を温存する事が可能であり、術後の尿失禁や性機能の回復が早い事が挙げられます。

『ロボット支援腎部分切除術』

ロボット支援腎部分切除術とは限

局性腎腫瘍の患者様に対する治療法の1つであり、腫瘍が小さく(4cm以下、場合によっては7cm以下)完全に切除できると判断された場合や反対側の腎機能低下があり可能な限り腎機能の温存が必要な場合に選択されます。ロボット支援で行う利点としては傷が小さく、出血量・合併症が少ない事が挙げられ、癌の根治性、腎機能温存、合併症の低下が通常の腹腔鏡手術より期待できると言われています。



第42回

エキサイ健康教室



「知っておきたい」

マンモグラフィの基礎知識

日時：平成30年10月23日(火)

講師 放射線部 原ゆかり 先生

今回のエキサイ健康教室では乳がんについてのお話をされています。

乳がんは女性に多いがんですが、年々乳がんの患者が増加傾向にあるということは今回初めて知りました。

がんは1度発症してしまうと、進行が早い場合にはガン組織やその周辺の部位も全て摘出しなければいけなくなったり、治療が上手くいったとしても、また転移が見つかることもあり、とても恐ろしい病であると思っていました。

しかし、乳がんは早期で発見ができれば90%以上は助けられると聞いて、日頃からの検診で定期的なチェックをすることがとても大切なのだということが分かりました。

マンモグラフィという検査の方法は初めて聞きましたが、乳がんを診断する上でしこりなどもはっきりと画面上で確認できて、とても分かりやすい検査方法だと感じました。3Dだと、より発見率が高くなると思われていますが、現時点では費用面

や医者への負担もあるということから、2Dが基本的であるということも知りました。

今後乳がんで亡くなる人が少しでも減っていくように、より高度な検査技術が進んでいけばいいなと思いました。

今回の話で自分も乳がんに対して他人事ではいけないと感じたので、日頃からの自己検査を習慣づけていきたいと思えます。

名古屋女子大学 家政学部
食物栄養学科 3年

吉田 彩峰

今日のエキサイ健康教室では、放射線検査技師さんから乳がんについて学びました。乳がんは最近テレビでよく耳にし、私自身関心があったテーマで、とてもためになるお話でした。乳がんは女性の罹患率第1位、死亡率第5位、約11人に1人の確率で発症するがらしく、その数の多さに驚きと、同時に不安を感じました。しかしながら早期発見、治療で治る確率も90%と高く、乳がんは罹

患する人も多いけど早期発見で治せる病気なのだと、マイナスなイメージが少し変わりました。また、今日の講演で乳がんの検診方法についても初めて知りました。よく耳にするマンモグラフィはとても痛い聞き、怖くて検診に行くのをためらっていました。今日、今日の説明であつたように、あらかじめ動画等で検査内容を知っていれば、そのような気持ちも少しは軽減するのではないかと思います。そして何より驚いたのが、約60%の患者様が自己検診で乳がんを発見されたということ。月に1度の触診で助かる命があり、自分自身だけでなく家族を守るためにも、この方法がもっと広まってほしいと思いました。今日の講演を聴き、病気のことを知っていたか知らなかったが大きく道を分けると感じました。エキサイ健康教室では、知識を得ることはもちろんですが、自分の体調に敏感になったり、健康でいることのモチベーションを上げるきっかけとなるととても良い機会でした。今まで病院でこのような講演

が行われていることは知りませんが、とても面白くためになるお話で、他のテーマの講演も聴いてみたいと感じました。

名古屋女子大学 家政学部
食物栄養学科 3年

和田友里

エキサイ健康教室では、乳がんの検査で使用されるマンモグラフィについて学びました。

乳がんは女性なら誰でも発症するリスクがあるのは知っていました。現在日本で11人に1人の方が乳がんを発症している程身近な存在だと知り驚きました。乳がんを発症した60%の人が自己検査で気付くそうで、日々の自己検査の大切さを学びました。また、自己検査の仕方の資料を頂いたので、定期的に行い早期発見に努めたいと思いました。がんは治療が難しく、なかなか治らないと考えていましたが、早期治療だと90%に生存率が上がることを知りました。講演により乳がんについて理解が深まり、検診による早期発見、早期治療がとても重要になると改めて感じました。

乳がん検診について詳しい知識がないため、どのように進められるのか、どれだけ痛いのかという不安が強く、検診に行こうとは思っていませんでした。しかし、今日マンモグラフィ検査について学ぶことで、検

査の詳しい進め方がわかり、検診に対する不安が解消されました。マンモグラフィには2Dと3Dがあり、この2つを使用することでより、正確に検査できることがわかりました。しかし、導入されていない病院が多いという事なので、できるだけ早く全ての病院で設置してほしいと思いました。

今までは乳がん検診を推奨する通知が来ても、行こうとは思っていませんでしたが、今回の講演を聞いて検診の大切さがわかり、定期検診をしっかりと行いたいと思います。

名古屋女子大学 家政学部
食物栄養学科 3年

脇田萌衣



平成30年度 エキサイ健康教室予定一覧

日時	会場	演題	講師
2月27日(水) 14:00～15:00	名古屋掖済会病院 救命救急センター 4階講堂	ポリファーマシー、 セルフメディケーションについて (仮)	薬剤部 新井 孝文

*名古屋掖済会病院では、地域の皆さまを対象とした健康教室を開催しております。

どなたでもご参加いただけます。お気軽にご参加下さい。

*都合により演題、講師等が変更になる場合があります。

*入場無料・事前予約不要

名古屋掖済会病院
教育委員会

お料理

コーナー



旬を食す 豆腐



年中出回っている豆腐には旬が無いように思われます。しかし秋に収穫した大豆を乾燥させて豆腐用の「新豆」として出荷されるのが年末から年始にかけてですので、この頃が旬となります。

作り方

- ① 牛肉は3cm幅に切り、しょうゆと酒で下味をつけます。
- ② 豆腐は縦半分に分けて、さらに2cm幅に切ります。ねぎとしょうゆをみじん切り、青ねぎは小口切りにします。
- ③ 中華鍋にサラダ油を熱し、ねぎとしょうゆを炒めます。いい香りがしてきたら、1の牛肉を加えて炒めます。
- ④ 肉の色が変わったら、煮汁を加えて煮ます。アクを取り、豆腐を加え5分ほど煮て、同量の水で溶いた片栗粉でとろみをつけます。
- ⑤ 器に盛りつけ青ねぎをちらします。

一口メモ

◎木綿豆腐ときぬごし豆腐の違い
木綿豆腐は豆乳ににがりを加えてある程度固めた凝固物を、あらかじめ木綿の布を敷いた三方に穴のあいた箱型に流しこんで、このとき、箱型にふきんをしきつめます。豆乳を流し入れたら重しをし、水分を切りながら固めて作ります。

きぬごし豆腐には、箱型に穴がなく、重しも置かず、布を敷きつめることもありません。きぬごし豆腐は、豆乳自体を箱型に流し入れ、そこに凝固剤を入れて固めて作ります。

◎栄養の違い

エネルギー、たんぱく質の含有量は、もめん豆腐のほうが多く含まれています。これは、きぬごし豆腐は水分が多い分だけ、たんぱく質が少なくなっているからです。

◎豆腐は腐っていないのに、なぜ腐ると書くの？

中国でも豆腐と書きます。腐は日本では『くさる』と言う意味で使いますが、中国では『集める』、『ぶよぶよした』という意味があるからともいわれています。

1人分の栄養価

エネルギー	310Kcal
蛋白質	12.9g
脂質	24.7g
炭水化物	5.6g
塩分	1.2g

牛肉と豆腐の オイスターソース煮

材料(4人分)

牛肉(薄切り)	200g
しょうゆ	小さじ2
酒	小さじ2
木綿豆腐	1丁
ねぎ	1/2本
しょうが	1片
青ねぎ	4本
サラダ油	大さじ1
煮汁	
オイスターソース	大さじ1
酒	大さじ1
しょうゆ	大さじ1
砂糖	大さじ1/2
こしょう	少々
水	1カップ
片栗粉	小さじ1

みなさまの 声

- ① 皆様とても明るく親切に対応して下さいました。皆様の真心が伝わりまして、病人も付き添う私達もとてもいい雰囲気の中で過ごさせて頂きました。ありがとうございました。【7東病棟】
- ② 救命センター入院から病棟のDr・Nsの皆様から検査や治療内容等丁寧に説明して頂き、また辛い時に笑顔でやさしい声掛けて頂きとても感謝しています。色々な患者がいると思いますが皆様に気をつけて頑張ってください。【7東病棟】
- ③ 本人のみならず、私達家族への心遣いもありがありがとうございます。【7東病棟】
- ④ 師長様はじめ全てに満足、ありがとうございます。【7南病棟】
- ⑤ 医師・看護師他、皆さん、優しく親切に接して頂き満足しています。何より明るいのが良いです。【7南病棟】
- ⑥ 薬などの対応がわかりやすい、ありがとうございます。【6東病棟】
- ⑦ 初めての入院で不安でしたが、先生も看護師の方々がとても丁寧でまた利用したいと思えました。ありがとうございます。【6東病棟】
- ⑧ 食事時、右手が使えないのでおにぎりになっていたのだらしく親切さにびっくりありがとうございます。【6東病棟】
- ⑨ 今回3回目ですが、いつも良かったです。事務職員の方は特によかったですね。【6南病棟】
- ⑩ 西野先生はじめ集中・病棟看護師の皆様、緊急手術で不安一杯でしたが、皆様の温かな対応に感謝申し上げます。西野先生は私の身心を受け止めて下さり嬉しく感じました。ありがとうございます。【5東病棟】
- ⑪ 看護士の細やかな説明と気配りにはとても感謝の気持ちでいっぱいです。皆様ありがとうございます。【5南病棟】
- ⑫ 医師、手術技術にすごさを感じる。【5南病棟】
- ⑬ オペ室の看護師の方々が大変良くして頂きありがとうございます。【5南病棟】
- ⑭ 水野先生には朝夕病室に来て頂き感謝しております。若い看護師が多いが皆しっかりと行き届
- ⑮ いてると思います。男子看護師さんもすばらしいと思いました。【4東病棟】
- ⑯ スタッフさん連携がスムーズで大変良い。【4東病棟】
- ⑰ 本当に皆様優しく不安を和らげて接してくださり不安なく入院することができました。本当に感謝しています。【3東病棟】
- ⑱ 1泊2日の入院でお世話になりました。全身麻酔の不安や抜歯のリスク等心配でしたが皆様のおかげで痛み無く退院できました。お世話になりました。【3東病棟】
- ⑲ スタッフ皆様親切な方が多く快適な入院生活でした。助産師・先生方も丁寧な対応、温かく接して下さい安心できました。病棟の清潔さもキレイで良かったです。【3東病棟】
- ⑳ 人見知りの子でしたが、皆さん優しく対応して頂き怖がらず過ぎす事ができました。本当にありがとうございます。【3南病棟】
- ㉑ 先生・看護師さん・薬剤師・清掃職員さん、全ての方に本当に良くして頂きました。2回目の入院でしたが前回同様とても快適に入院生活送ることができました。【3南病棟】
- ㉒ よく看護していただきました。【2東病棟】

② 伊藤正則先生はじめ皆様にお世話になりました。患者目線で説明下さり理解できました。

【2南病棟】

③ 私は何回か入院してますが、今ほど担当医師の思いやりのある治療にとってもうれしく思ったことはありませんでした。

【2南病棟】

④ 精神的に落ち込んでいた時に話

を聞いてもらえるのは助かりました。1室に入って話をするだけでずいぶん気分が和らぎます。ありがとうございます。

【緩和ケア病棟】

⑤ 手術の時、先生や助手の方の声かけで不安が安心に変わりました。目薬種類が多く、それもわかりやすく解説や手引き書があり助かりました。ありがとうございます。

ございました。

【地域包括ケア病棟】

⑥ 母は歯が痛いらしく、食事が堅くて食べられない様でいつも辛そうでした。しかし母の為に一生懸命になさってくれたと思います。痛みを止めてくださりありがとうございます。

【地域包括ケア病棟】

公益財団法人日本財団助成金による医療機器整備事業

ホルター心電図解析装置



今回、高精度な解析が可能なホルター心電図解析装置を導入いただきました。

ホルター心電図検査は、動悸やめまい、胸の痛みなどの症状から不整脈や狭心症の心疾患が疑われる時に行われます。携帯型の心電図記録器を装着していただき、24時間記録した心電図を詳しく解析して診断いたします。導入された装置は、高い解析精度を備えた自動解析装置

で様々な不整脈の診断分類に加え、従来の装置では不得手としている心房細動についても的確に診断することができます。1日の心電図記録におきましては、日常生活における身体の動きがノイズとして心電図に混入することは避けられません。従来は、混入したノイズと不整脈を識別するために手作業で長い時間をかけて処理を行っていましたが、混入ノイズの解析処理が著しく改良され、的確な自動解析により解析時間が大幅に短縮されて迅速な結果報告を行うことが出来るようになりました。

この度、公益財団法人日本財団の助成をいただき、ホルター心電図解析装置の導入が、出来ましたことに深く感謝いたします。



クリスマスコンサートに
参加して

7南病棟 看護師 西谷 裕紀子

2018.12.15



ソプラノ歌手 奥村育子さん

弦楽器の重厚な生演奏に聴き入って
みえました。

軽快な曲では手や首を振りながら
リズムをつけたり、ソプラノ歌手奥
村育子さんの透き通る
ような歌声にはうっと
りと眼を閉じている方
も。

1時間のコンサート
でしたが、ほとんどの
方が最後まで聴いてみ
えたことに驚きまし
た。

コンサート後「やー
これは無料で聴けるコ
ンサートじゃない
ね!」「よかったわ
」と喜んでくださって
いたのでとても嬉しく感
じました。

去年に続き、今年も12月15日の院
内クリスマスコンサートに手伝い
として参加しました。
今年、事前に各病棟から参加さ
れる患者さんの氏名、移送方法がリ
ストアップしてあり、移送経路や時
間も病棟ごとに分かれていたので、
とてもスムーズに開始することがで
きました。

「自分も音楽やってたから楽し
みにしてたの」「あんまりクラシッ
クには興味ないけどせっかく病院でや
るなら聞こうかな」などコンサート
前話していた患者さんたちもコ
ンサートが始まると、目の前で広がる

そして、その患者さ
んたちを後ろから見
守っていたのは、病院
職員と毎年手伝いで参
加してくださるえきさ
い看護専門学校
の学生さんたち
でした。

少しキョロキョロとしている患者
さんがみえると、学生さんがすぐ声
をかけて「大丈夫みたいですよ」と他
の職員にジェスチャーで示したり、
ごそごそと落ち着かない患者さん
には声をかけトイレへ誘導したり。細
やかな目配り気配りのおかげで、事
故なく無事終えられたことも本
当に良かったと思います。

少し早いクリスマスに病院が彩ら
れた1日でした。



お手伝いのえきさい看護専門学校の学生さん



点滴スタンドが病院のコンサートらしい

名古屋掖済会病院



〒454-8502 名古屋市中川区松年町4-66
Tel (052) 652-7711 Fax (052) 652-7783
<http://www.nagoya-ekisaikaihosp.jp>